

# 安心してできます 農地の貸借、売買

## 農用地利用増進事業 農地移動適正化あっせん事業

農用地利用増進事業と農地移動適正化あっせん事業は、農業振興地域の農地について貸借、売買などを促進することを目的としています。

下の表のとおり、色々な制度上の恩典がありますので、貸借、売買などを考えられている農家は、この事

業の利用を考えられてはいかがでしょうか。事業の活用には若干の資格要件がありますが、詳しいことは地元の農業委員、または役場産業課(☎7-3101)に御相談してください。  
申込み期限……9月末日

### ●主な特典

貸し手	事業名	借り手	事業名
1. 奨励金 10a 当り (1) 3年以上～6年未満 10,000円 (2) 6年以上 20,000円	㊸	この契約期間は安心して耕作でき、終了時は自動的に契約は解除されます。また、お互いに希望する場合は更新することもできます。なお、あっせんの場合終了時自動的に解除できません。	㊸ ㊹
2. 離農給付金制度へ適用の場合 (1) 奨励金10a 当り 20,000円 (2) 離農給付金 総額 620,000円 30a 以上の農家にかぎる 例 A 30a—B 10a —C 20a A=所有面積 B=自留地(残すことができる) C=離農面積	㊸ ㊹	同 上	㊸ ㊹
売手	事業名	買い手	事業名
1. 譲渡取得税が500万円まで控除 2. 仲介手数料はありません。	㊸ ㊹	1. 所有権移転登記の登記については町(農業委員会)が手続きをします。 2. 不動産取得税の軽減(※) 3. 登録免許税の軽減 $\frac{50}{1,000} \rightarrow \frac{9}{1,000}$ 4. 農地取得資金が有利になっています。	㊸ ㊹

### ●一般の取引による売買と当該事業の主な相違点

一般の取引	当該事業	事業名
売買事例10a 500万円の場合 ※ 売り手 1. 譲渡取得税 (イ) 長期譲渡 所有期間10年超のもの 500万円-(100万円+経費)×26%=100万円くらい (ロ) 短期譲渡 所有期間10年以下のもの 例 500万円-(所得費300万円)×52%=100万円くらい 2. 仲介手数料はありと考えられます。 ※ 買い手 1. 所有権移転の登記は司法書士からしてもらいます。 基本料金 9,000円くらい 2. 登録免許税 6,000円くらい 3. 不動産取得税 5,000円くらい 4. 農地取得資金	かからない かからない 町(農業委員会)が手続きをします。ただしあっせんの場合は左記のとおりです。 1,000円くらい ※軽減(ほとんどかからない) 特典があります	㊸ ㊹ ㊸ ㊸ ㊹

㊸…農用地利用増進事業 ㊹…農地移動適正化あっせん事業  
※一般の取引が成立したものを当該事業に移行できませんので、農地の売買は必ず地元の農業委員に相談してください。

### 知っていますか 離農給付金 制度

農地のほとんどを売るか、貸せるかした人は離農給付金ももらえます。

申請できる人  
▼農業者年金に加入していない人  
▼二十歳以上の経営主で、引き続き五年以上農業をやっている人

▼市街化区域内にある自作地を除いて三〇アール以上農地のある人

▼農業者年金の受給資格をもっている人で、六十歳から六十四歳までの間に適当な後継者がなく、経営移譲ができなかった六十五歳以上の農地

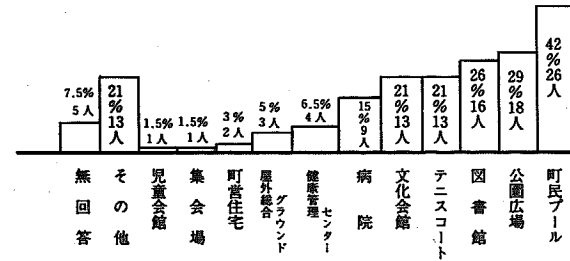
農地の処分方法  
自作地：第三者へ売り渡すか、貸す(十年以上)  
小作地：権利を第三者に移すか地主に返す  
自留地：十アール以内の農地を残すことができる

給付金額  
一律六十二万円 原則として額のスライドはありません  
問い合わせ  
役場産業課(☎七-三二〇一)

## 欲しいのはプールと公園と図書館

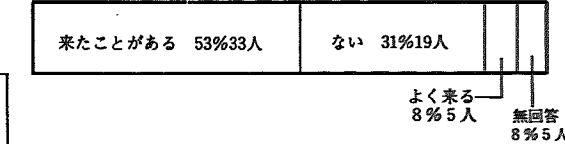
テニスコートも……

問15 あなたが黒埼町で欲しいと思う施設はどれですか。(2つ選ぶ)

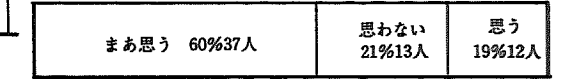


## 将来も住むかどうかはわからない

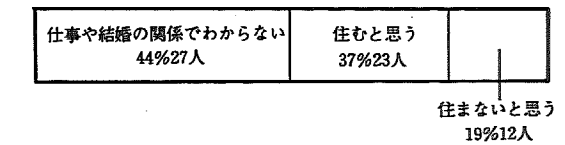
問12 今まで総合体育館に来たことがありますか。



問13 町政について知りたいと思いますか。



問14 将来も黒埼町に住まれますか



成人式に出るため初めて総合体育館に来たという人が31%。総合体育館ができて4年め、ちょっとさみしい数字です。また町政についてはもっと多くの若者が知って欲しいもの。しかし、将来は住まないもしくは住むかどうかわからない人が7割近くもいる以上、しかるべき数字かもしれません。それに、若者というのは常に未来を、外を見るものです。彼らの将来に大いに期待したいものです。

桜井三作さん(六十二歳 金巻)が人命救助の報償金五千元を社会福祉に役立てて欲しいと町に寄付されました。



若者については、とかく色々と言われています。それだけ、彼らに期待しているからです。黒埼町の将来を担うのは確実に彼らの一部です。近ごろの若者は何を考えているのかわからないと言う前に、まず対話していかねばならないのではないのでしょうか。

今回のアンケートは成人式に実施したということで、年代も限られ(二十～二十一歳)回答者数も多くはありません。質問も限られたものです。しかし、若者だけを対象にしたアンケートは今回が初めてということでも貴重な意見、資料になります。質問のうち、問3、問8、問9、問12、問15は六月に実施した町民アンケートと同じです。町民アンケートの集計が出ましたら、比較してみます。なお、町民アンケートは十月ごろ発表の予定です。

## 町長の日記

浅妻次一郎

八月二日(月)、本町大野小学校を会場にして、第五回大野郷(中の口川沿線の味方村、月瀧村、中の口村黒埼町)四カ町村の小学校児童の親善水泳大会が開催された。その開会式にご案内を頂いていたところ、折り悪く一日からの台風一〇号の影響で予定通り実施かどうか、電話で問い合わせたりしているうちに開会式に十分ほど遅れてしまい、ご迷惑をかけてしまった。

そのおわびと選手諸君の歓迎と激励のあいさつを申し上げたのだが、子供たちには心身ともに健全でなんでも取り組める人間になって欲しいと思う。大会も見学しなかったのだが、都合があり退席した。八月四日(水)、分水町に完成した中央公民館の竣工式に出席した。旧地藏堂郷中学跡地に建てられたこの公民館は、総事業費六億八千万円(国庫補助九千万円、融資金三億三百六十万円)敷地面積一万五千平方メートル、建物面積二千四百八十一平方メートル、鉄筋コンクリート三階建てで

ある。一階には大ホール、ロビー、会議室、美術工芸室があり、二階に図書室、調理実習室、研修室などがある。三階は視聴覚室、音楽練習室になっていて、二百五十台収容の駐車場もある。今後の分水町の文化の中心となることを期待し、祝福したい。

八月七日(出)、吉田町で吉田北、栗生津両小学校が完成、その竣工式に出席した。吉田北小は未納津小と佐渡山小を統合したもので、栗生津小は老朽化による全面改築である。両小学校とも好環境で、校舎は鉄筋コンクリートの三階建て。体育館、グラウンド、プールなどがすべて完備されている。この夏休みを利用して移転し、二期開始と同時に開校するそうで、町挙げての喜びの竣工式であった。

他の喜びをわが喜びとしてこれを倍化しなければならぬと心に誓い、また、明日からの努力目標にしなければならぬと思った。